

# 平成25年度 各務原市社会福祉協議会 事業報告

少子高齢化や非正規雇用問題など社会環境の変化に伴い、家庭や地域における連帯感の希薄化が進み、生活課題は一層多様化・深刻化しています。

地域福祉を推進する当会においては「ささえて ささえられて みんなが主役のまちづくり」をテーマに、地域福祉事業やボランティア活動の推進、各種サービスや福祉情報の提供を積極的に進めました。

なかでも「支えあい体制づくり事業補助金」と新設した事業「夢を実現プロジェクト事業」の助成により、民家を活用した地域福祉活動の拠点が市内2ヶ所で開設され、その過程においても住民の自発性や主体性が育まれ、地域の結束力が高まりました。

## 重点事業

### ①住民が主体となり地域に根ざした支部社協活動の推進

地域の生活課題や孤立防止、つながりづくりの取り組みに対する「夢を実現プロジェクト事業」(企画提案型助成事業)を新設しました。市内2支部社協にて常設型の活動拠点を設置することができ、身近な立ち寄れる交流場所として活動がスタートしました。また、その他の支部社協においても福祉座談会で確認した地域課題の解決に向け、支部社協の独自の取り組みが行われるなど積極的な地域福祉活動が展開されました。

### ②近隣ケアグループを中心にした声かけと見守り活動の充実

近隣ケアグループ活動を広く住民に周知し、活動の理解と協力を求めました。また、それぞれの活動を確認し合う研修会を支部社協で開催し、地域で孤立しがちな方を多くの目で見守る取り組みを行いました。

### ③身近な総合相談体制の構築と成年後見制度の啓発

成年後見制度を多くの市民に知っていただくために、寸劇や講演会を内容とする市民福祉講座を開催しました。また、成年後見制度のほかに、日常生活自立支援事業、生活福祉資金貸付事業等の事業説明も含めたパンフレットを作成し、あらゆる生活問題や悩みに応じる総合相談窓口の開設のPRを行いました。

### ④社協活動を知ってもらうための情報発信

多くの方に社協を知っていただくために活動をDVDにまとめ、機会があるたびに上映しました。また、広報「社協かかみがはら」やウェブサイト、ブログの他に新たにフェイスブックでも情報発信に努めました。ボランティアセンター事業としては、精神障がいスポットを当て、当事者や家族、ボランティアとして関わる方から話を聞き、障がいを正しく理解する講座を開催しました。

### ⑤地域資源も活用した質の高い介護保険サービスの提供

介護保険事業においては、在宅生活を支えるために個々の状態に応じた適切なサービスを提供することができ、高い実績を得ることができました。また、地域包括支援センター事業においては、高齢者の心身の状況や生活状況を把握し、介護保険サービス

にとどまらず適切な地域の保健・医療・福祉サービス機関や制度の利用につなげていく支援を行いました。

## 1. 法人運営事業

---

### (1) 経営基盤の強化

- 理事会・評議員会の開催<理事会 5月27日、10月5日、3月27日>  
<評議員会 5月27日、3月27日>

- 会員の増強、自主財源の確保

| 年度 | 一般・特別会員      |       |             | 賛助・団体会員      |            | 合計          |
|----|--------------|-------|-------------|--------------|------------|-------------|
|    | 会員数          | 加入率   | 会費額         | 法人数<br>団体数   | 会費額        |             |
| 25 | 37,174<br>世帯 | 81.3% | 18,768,500円 | 800 法人<br>団体 | 3,347,500円 | 22,116,000円 |

- 寄付金

| 年度 | 件数  | 寄付金額       |
|----|-----|------------|
| 25 | 72件 | 5,205,059円 |

- 社協活動PRのためのDVDの作成

ボランティアの協力により社協活動をわかりやすく15分のDVDにまとめ、多くの人が集まるイベント等で上映し、社協の活動は身近な福祉活動であることの周知をしました。

- 市民サービスの拡充に努め、職員の資質向上を図るため職員全体研修会を行いました。

12月12日(木) 演題 働くモチベーションをあげるには  
講師 渡辺 好唯 さん

2月26日(水) 演題 災害時の社会福祉協議会の役割について  
講師 ボランティアセンター担当職員

## 2. 地域福祉活動事業

---

### (1) 地域福祉活動計画策定準備

- 社協支部長、福祉推進員対象にアンケート調査をおこないました。

### (2) 支部社協活動の充実・強化

- 自治会連合会長・社協支部長合同会議の開催<7月17日>

●社協支部長・福祉推進員合同会議の開催<4月19日、2月14日>

●支部長会の開催

<6月21日 滋賀県東近江市社会福祉協議会を視察>

●岐阜県社会福祉大会への参加

<10月29日 支部より28名参加 長良川国際会議場>

●支部社協活動財源の交付

- ・支部交付金 6,569,000円
- ・メニュー事業助成金 14,538,834円(歳末援護費含)
- ・夢が実現プロジェクト事業助成金等 2,780,642円

●夢を実現プロジェクト事業

緑苑連合支部 ふれあいハウス「ふらっと」開設・運営

八木山連合支部 ささえあいの家 開設・運営

●メニュー事業の推進

| メニュー名<br>支部名 | 近隣<br>アグループ<br>研修 | ボラン<br>タリー<br>ハウス | 福祉<br>鑑賞<br>会 | 支<br>部<br>ク<br>レ<br>ー<br>ト<br>週<br>會 | 機<br>関<br>紙<br>の<br>発<br>行 | 配<br>食<br>サ<br>ー<br>ビ<br>ス | 料<br>理<br>で<br>交<br>流<br>事<br>業 | 福<br>祉<br>の<br>人<br>づ<br>り<br>育<br>成<br>事<br>業 | 地<br>域<br>を<br>直<br>接<br>支<br>援<br>・<br>交<br>流 | 高<br>齢<br>者<br>ふ<br>れ<br>あ<br>い<br>交<br>流 | 歳<br>末<br>な<br>ご<br>ほ<br>け<br>い<br>特<br>別<br>事<br>業 |
|--------------|-------------------|-------------------|---------------|--------------------------------------|----------------------------|----------------------------|---------------------------------|--|--|---|---|
| 那加一          | 1                 | 4                 | 1             |                                      | 1                          |                            |                                 | 2  |  | 1   | 1   |
| 那加二東部        | 1                 | 7                 | 1             |                                      | 2                          |                            |                                 | 1  | 1  | 1   | 1   |
| 雄飛地区         | 1                 | 2                 | 1             |                                      | 2                          |                            |                                 | 1  | 2  | 1   | 1   |
| 那加三          | 2                 | 8                 |               | 1                                    | 2                          |                            |                                 |  |  | 1   | 1   |
| 尾崎           |                   | 1                 | 12            |                                      | 3                          |                            |                                 | 3  | 2  | 1   | 1   |
| 稲羽西          | 1                 | 4                 | 1             |                                      | 2                          |                            | 1                               | 1  | 1  |   | 1   |
| 稲羽東          | 1                 | 1                 | 1             | 1                                    | 1                          |                            |                                 |  | 1  | 1   | 1   |
| 川島           |                   | 3                 |               |                                      | 1                          | 1                          |                                 |  | 2  |   | 1   |
| 鵜沼第一         | 1                 | 5                 | 1             | 1                                    | 2                          |                            |                                 | 1  | 1  | 1   | 1   |
| 鵜沼第二         | 1                 | 5                 | 1             |                                      | 2                          |                            |                                 | 1  |  | 1   | 1   |
| 陵南           | 1                 | 3                 | 1             |                                      | 2                          |                            |                                 |  | 1  | 1   | 1   |
| 鵜沼第三         |                   | 3                 | 1             |                                      | 2                          | 8                          |                                 | 2  | 1  |   | 1   |
| 緑苑           | 1                 | 4                 |               |                                      | 2                          |                            |                                 | 1  | 2  | 1   | 1   |
| 各務           | 2                 | 3                 |               | 1                                    | 2                          |                            |                                 |  | 2  |   | 1   |
| 八木山          | 2                 | 2                 | 1             | 5                                    | 4                          |                            | 11                              | 4  | 1  | 1   | 1   |
| 蘇原北部         | 1                 | 12                | 1             |                                      | 2                          |                            |                                 | 1  | 2  | 1   | 1   |

|      |    |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |
|------|----|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|
| 蘇原南部 | 1  | 10 | 1  | 2  | 2  |   |    |    | 1  | 1  | 1  |
| 合計   | 17 | 77 | 24 | 11 | 34 | 9 | 12 | 18 | 20 | 13 | 17 |

### (3) ボランティアハウス事業の普及促進

- 地域で暮らす高齢者や子育て中の親子、障がいのある人たちが閉じこもりにならないよう気軽に集まることのできるボランティアハウスを4種類揃え、立ち上げの相談、調整等の支援に努めました。また、開設から10年を経過したハウスへの備品更新助成をするなど継続的な支援をしました。

| A型(毎週型) | B型(毎月型) | C型(民家開放常設型) | D型(立ち上げ支援型) |
|---------|---------|-------------|-------------|
| 5       | 72      | 0           | 0           |

(開設数77か所・うち 新規4カ所)

- いきいきバスツアー助成 27ハウス 1,836,750円
- レクリエーション用品等の貸出
- 第3回市民福祉講座(支えあいサポーター塾と共催)  
ボランティアハウス関係者が集まり、情報の共有と相互の活動について理解を深めるために、実践発表とともに地域福祉活動の重要性を学びました。
  - ・市内障がい者福祉施設による発表とボランティアハウス「神置町百歳クラブ」の実践発表
  - ・記念講演 講師：渡辺 哲雄さん 日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員  
演題：「地域福祉の大切さについて」  
<12月9日 約450名参加>
- ボランティアハウス活動紹介冊子の作成  
全てのボランティアハウスの活動が手に取り、見れるように冊子にまとめ配布しました。
- ボランティアハウス活動のPR  
金太郎飴を作り地域住民に配布し、ボランティアハウスへの参加者を広く募りました。

### (4) 近隣ケアグループ活動の支援

近隣ケアグループ運営支援では活動費の助成を継続しながら、第1回市民福祉講座としての全体研修会や支部社協を単位とした研修会の開催など、声かけと見守り体制の仕組みづくりを推進しました。

●近隣ケアグループ登録数 297グループ 活動員数 2,147人

●近隣ケアグループ活動のてびきの作成

●第1回市民福祉講座（市健康のつどいと共催）

演題Ⅰ：「環境や心のあり方は、人の心身にどのような影響を及ぼすのだろうか」

講師：宮田 和子 さん

演題Ⅱ：「『ささえあい』が心の健康と生活上のリスクを防止する：コミュニティ・カルテによる実証研究」

講師：日下部 元雄 さん

（ロンドン大学UCL 校客員教授、  
オープンシティ研究所（東京）代表）

<6月9日全体研修会、約1,008名参加>

#### （5）支えあいサポーター養成事業

●支えあいサポーター塾

認知症をテーマに、もの忘れよろず相談医や認知症疾患医療センターの職員より本人や家族の抱える不安や葛藤について講義いただきました。また、コミュニケーションについて演習を通して学びを深めました。

最終日には交流会を行うことで参加者相互の経験を語り合い、新たな人材の発掘や育成を行いました。

<11月14日、12月9日、1月20日、及び施設実習（12～1月）

延べ4日 46名修了>

●修了生へのフォローアップ

サポーター塾のカリキュラムの一部をフォローアップ講座として開催しました。

#### （6）在宅生活・地域福祉活動の支援

●総合相談窓口の開設

市民一人ひとりの暮らしを権利を守るために相談センターを開設し、さまざまな悩みや困りごとの相談にのり、解決に努めました。

・相談件数 463件

●権利擁護センター立ち上げに向けての取り組み

成年後見制度をわかりやすく説明したパンフレットを作成し、金融機関・福祉関係施設等に配布し、周知しました。

●新入学児童お祝いプレゼント事業

社協オリジナルトートバッグを作成し、小学校新1年生約1,600名に配布しました。

●お達者でクッキングの開催

食生活改善協議会のボランティアの協力により一人暮らし高齢者や高齢者夫婦を対象に年2回開催しました。

<6月25日 13名参加、11月22日 6名参加>

●親子サロン／障がいサロンへの活動支援

市内7ヶ所で開催されている「親子サロン」と「障がいサロン」の継続的な活動を支援するために助成を行いました。

●車いすや松葉づえの貸出

・車いす・松葉づえ 貸出件数 150件

●はつらつ介護者教室の開催

地域包括支援センター社会福祉協議会のサポートを受け、介護者のリフレッシュを目的に、「名古屋港水族館」へ日帰り旅行を実施。

<6月18日・16名、11月14日・13名 計29名参加>

(7) ファミリーサポートセンター事業

主に小学校3年生までの子どもを対象に、学校や保育施設までの送迎や一時預かりなど保護者にかわってサポート会員が行いました。

・登録者数 292名

(利用会員220名、サポート会員59名、利用会員兼サポート会員13名)

・コーディネート実績 400件

・会員交流会の開催 講師：寺林 由美先生（リトミック講師）

内容：「親子でリトミック」

<3月7日 33組親子参加>

(8) 大会事業の開催と市民参加の促進

●各務原市福祉フェスティバル2013の運営協力・支援

<9月8日 各務原文化ホール・中央ライフデザインセンター>

●第47回社会福祉大会の開催

<11月12日 福祉関係者・市民約1,000人参加 各務原市民会館>

第一部：式典 福祉関係功労者の表彰

第二部：講演 講師：笹野 高史 さん

演題：「待機晩成」

●第2回市民福祉講座

認知症になっても心身に障がいをもって自分らしい生活が続けられるように、必要な介護サービスを契約や、悪徳商法から財産を守るなどの仕組みの一つである「成年後見制度」の理解を深める講座を開催しました。

第一部：演劇 演題：「いつまでもここで暮らしたい」

出演：東海学院大学演劇サークル「和-NAGOMI-」

第二部 講演 講師：渡辺 哲雄 さん（NPO法人東濃後見センター理事

演題：「よくわかる成年後見制度」

<10月5日 約450名参加>

●岐阜県ボランティアフェスティバルの共催

障がい者施設通所者の演劇や、先駆的な支部社協の活動、障がい者サロンの活動発表など各務原市色を全面に出した事業となり、県内の福祉活動者・ボランティア活動者が参加しました。

オープニングアクト 作品：「スイミー」

出演：あしたの会協働学校

活動発表 ① 演題：知的障がいサロン「みっぱらクック」

発表者：大谷 弘 さん

活動発表 ② 演題：緑苑連合支部社協の取り組み

発表者：安村 佳之 さん

記念講演 演題：「大笑いゼーションでノーマライゼーション」

講師：桂 福点 さん（落語家）

<9月28日 約800名参加>

(9) 情報提供の推進

●社協かかみがはらの発行

社会福祉協議会の事業や講座の案内、ボランティア募集など福祉の情報の提供を行いました。

<年4回発行5月15日号、7月15日号、10月15日号、2月1日号>

●ウェブサイトの運営

ウェブサイトの運営のほか、事業の紹介やボランティア募集等を随時ブログで紹介し、社協活動PR等の情報発信に努めました。

●社協ピンバッチ・ストラップ・クリアファイルの作成と配布

社協キャラクター「サポート君」をイメージしたピンバッチとストラップを販売、その他にクリアファイルを作成・配布し、社会福祉協議会活動のPRを行いました。

(10) 共同募金運動への協力

●共同募金運動（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）の展開及びPR

| 年度 | 赤い羽根募金      | 歳末たすけあい募金  | 募金額合計       | 歳末たすけあい配分実績 |
|----|-------------|------------|-------------|-------------|
| 25 | 18,467,372円 | 2,276,521円 | 20,743,893円 | 2,276,521円  |

●歳末たすけあい募金配分事業（配分実績の内訳）

| 配分先                 | 対象者数        | 配分金額       |
|---------------------|-------------|------------|
| 障がい者通所施設            | 24施設 806名   | 624,850円   |
| 支部社協活動（歳末たすけあい特別事業） | 17支部 2,410名 | 1,651,671円 |
| 合計                  | 3,216名      | 2,276,521円 |

(11) 行路人等への援助

●適切な福祉サービス利用へつなぐとともに、一時的措置として食糧を給付しました。

・実績 13件

(12) 関係機関との連携・協力

自治会連合会、民生委員児童委員協議会をはじめとする関係機関と連携し、協力体制を強化しました。

(13) 母子父子福祉事業への支援

- ひとり親家庭等児童中学卒業記念品贈呈事業 <167名>
- 新入学児童お祝い会事業 <81名>
- 母子寡婦福祉会員ふれあい旅行事業 <230名>
- 各務原市母子寡婦福祉会創立60周年記念事業 <194名>

### 3. ボランティアセンター活動事業

(1) ボランティア育成事業

●ボランティア養成講座の開催

| 講座名           | 期間                             | 受講者 | 修了者 |
|---------------|--------------------------------|-----|-----|
| 手話奉仕員養成講座・入門編 | 8月23日～12月20日 毎週金曜日18回          | 33名 | 24名 |
| 手話奉仕員養成講座・基礎編 | 7月11日～12月19日 毎週木曜日23回          | 10名 | 9名  |
| 点訳ボランティア養成講座  | 4月8日～9月9日 毎週月曜日18回             | 5名  | 4名  |
| 要約筆記体験講座      | 10月24日,11月7日,11月16日木曜日,土曜日 計3回 | 7名  | —   |
|               | 11月2日,11月9日,11月16日毎週土曜日 計3回    | 5名  | —   |

●精神障がいを理解する講座の開催

「精神障がい」について、正しい理解をする講座として、障がいの基礎知識や当事

者・家族から生活歴や不安に思うことをお話しいただきました。支援団体や福祉従事者からは支援の方法や実践の発表により、現状を知るとともに、今後のボランティアとして関わりが持てるように「傾聴」についても学びました。

＜4回講座 参加者述べ79名＞

## (2) ボランティア活動の支援・情報提供

### ●ボランティア活動に関する相談、登録等

- ・団体登録 72団体 2,062名
- ・個人登録 71名
- ・ボランティア情報配信登録 49名

### ●収集ボランティアサロン

古切手や使用済みテレホンカードなどを収集・整理する収集ボランティアサロンを開催しました。

＜年間19回開催 延べ125名参加＞

### ●ボランティア活動保険の加入

ボランティア中の事故やけがに備えるための保険に加入し、事故等の対応を行いました。

### ●災害ボランティアセンター運営について

介護事業も含めた事務局内で、被災時のボランティアセンターをはじめとする社協の役割について、被災地からの報告を参考にし平時からできることを学ぶ研修会を開催しました。

## (3) 福祉教育の推進

次代を担う子供たちが、様々な体験活動を通じて福祉への関心を持ち、理解を深めることができるように福祉推進校に指定するとともに、学校からの要請に応え福祉体験講座の講師やボランティアを派遣しました。

### ●福祉推進校の指定

小学校17校・中学校8校・高校3校・各務原養護学校 計29校

## 4. 日常生活自立支援事業

---

### (1) 岐阜地区福祉サービス利用支援センター

判断能力が低下し日常生活に不安のある人が、住み慣れた地域で安心した生活ができるように、「福祉サービス利用にかかる援助」「日常的金銭管理」「書類等預かり」のサービスを契約に基づき行いました。

- 基幹的社協として各務原市・羽島市・笠松町・岐南町（2市2町）を管轄しました。

- ・生活支援員12名
- ・継続契約件数35件（各務原市22件 笠松町0件 岐南町5件 羽島市8件）
- ・25年度新規契約件数13件（各務原市8件、岐南町2件、羽島市3件）
- ・生活支援員研修会の開催 <2月18日 17名参加>

●タオルの作成

居宅介護支援事業所、管轄内の社協、市内の地域包括支援センターや施設、病院等に配布しPRに活用しました。

## 5. 生活福祉資金等貸付事業

---

(1) 生活福祉資金貸付・償還業務の受託運営

低所得者世帯や離職者など経済的支援を必要とする世帯に自立を促し、安定した生活を営むため生活支援費や福祉資金などの資金を貸し付け、必要な助言・指導をしました。

●平成25年度新規貸付件数<91件>

| 資金の種類  | 新規貸付件数 |
|--------|--------|
| 総合支援資金 | 11件    |
| 緊急小口資金 | 58件    |
| 福祉費    | 22件    |

●貸付に関する相談 <延べ779件>

## 6. 高額療養費貸付事業

---

(1) 高額療養費貸付

- 貸付件数 279件
- 貸付者数 61人

## 7. 高齢者生きがいセンター川島園デイサービス事業

---

(1) 高齢者生きがいセンター川島園デイサービス事業

高齢者の閉じこもり予防と自立支援のため、川島松倉町にある川島園デイサービス事業を受託運営しました。

- ・開設日数 <130日>
- ・利用者数 <延べ 626人>

## 8. 地域包括支援センター事業

### (1) 地域包括支援センター事業の運営

地域の高齢者が安心して暮らせるように、看護師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが連携して介護予防や総合相談、権利擁護などを重点に下記の事業を行いました。

#### ① 共通の支援基盤の構築

##### ● 高齢者包括ケア会議の運営

＜6月19日、10月16日、2月19日 計3回＞

##### ● 地域包括支援センター連絡会＜毎月第2水曜日 12回＞

##### ● 高齢者ささえ隊フォローアップ事業＜8月28日 26名参加＞

講師：各務原市医師会理事 認知症サポート医 磯野 倫夫 先生

演題：「認知症についての理解と予防方法」

ボランティアハウス、シニアクラブ、支部社協等との連携事業

認知症予防、転倒予防、口腔ケア等 ＜133回＞

#### ② 総合相談支援・権利擁護

##### ● 高齢者の実態把握 ＜64件＞

##### ● 総合相談支援 ＜1,482件＞

###### ・ 受付別内訳

(電話727件、来所204件、訪問533件、その他18件)

###### ・ 内容別件数 (重複あり)

|                       |      |
|-----------------------|------|
| (1) 介護保険制度の利用         | 848件 |
| (2) 福祉サービスの利用         | 533件 |
| (3) インフォーマルサービスの利用    | 126件 |
| (4) 医療・保健サービスの利用      | 221件 |
| (5) 住宅改修に関する相談        | 164件 |
| (6) 福祉用具に関する相談        | 192件 |
| (7) 介護方法に関する相談        | 83件  |
| (8) 虐待に関する相談          | 31件  |
| (9) 権利擁護に関する相談        | 32件  |
| (10) 健康体操や支援センターのPRなど | 234件 |

##### ● 介護よろず出張相談所の開設 ＜5月16日、8月1日、11月1日、＞

・ピアゴ各務原店にて、出張相談所を開設した。

#### ③ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務 ＜564件 重複あり＞

|                |      |
|----------------|------|
| (1) 個別事例への助言対応 | 192件 |
|----------------|------|

|     |                   |      |
|-----|-------------------|------|
| (2) | サービス担当者会議出席及び開催   | 91件  |
| (3) | ケアマネジャー資質向上のための研修 | 13件  |
| (4) | 介護支援専門員に対する情報支援等  | 173件 |
| (5) | 主治医との連携           | 70件  |
| (6) | 地域ケア会議（生活圏域）      | 25件  |

④

#### 介護予防ケアマネジメント

●介護予防プランの作成件数 2,958件

●介護予防事業及び在宅介護支援事業

|     |                    |      |
|-----|--------------------|------|
| (1) | 転倒骨折予防事業           | 35件  |
| (2) | アクティビティ・認知症予防介護教室  | 8件   |
| (3) | 住宅改修プラン作成          | 20件  |
| (4) | 食の自立支援事業アセスメント     | 36件  |
| (5) | 介護予防プラン作成（二次予防プラン） | 43件  |
| (6) | 地域包括ネットワーク事業       | 3件   |
| (7) | 基本チェックリスト未回収者把握事業  | 222件 |

## 9. 居宅介護支援事業

要介護認定の高齢者等が安心して在宅で生活できるよう、本人や家族と相談して適切な居宅介護サービス計画を作成しました。

(1) ケアプラン作成件数 2,169件

| 介護度  | 介護度別件数 | 介護度別比率 | 月平均件数 |
|------|--------|--------|-------|
| 要介護1 | 736    | 33.9%  | 61.3  |
| 要介護2 | 752    | 34.7%  | 62.6  |
| 要介護3 | 373    | 17.2%  | 31.0  |
| 要介護4 | 214    | 9.9%   | 17.8  |
| 要介護5 | 94     | 4.3%   | 7.8   |
| 計    | 2,169  | 100.0% | 180.5 |

(2) 介護認定調査 344件

## 10. ホームヘルプ事業

要介護高齢者や障がい児者の在宅生活を支援するホームヘルパーやガイドヘルパーの派遣を行いました。また、制度外サービスとして『まごころサービス』を展開しました。

(1) 要介護認定者へのサービス提供実績

・利用者数 <延べ930名>      ・月平均利用者数 <77.5名>

・サービス形態別の実績

| 内 訳  | 回 数    | 延べ時間   |
|------|--------|--------|
| 身体介護 | 4,368  | 3,115  |
| 身体生活 | 2,362  | 3,012  |
| 生活援助 | 5,340  | 4,968  |
| 合 計  | 12,070 | 11,095 |

(2) 要支援認定者へのサービス提供実績

- ・利用者数 <延べ679名>      ・月平均利用者数 <56.5名>

| 内 訳 | 利用者数 | 利用頻度      |
|-----|------|-----------|
| 予防Ⅰ | 441  | 週1回程度     |
| 予防Ⅱ | 190  | 週2回程度     |
| 予防Ⅲ | 48   | 週2回を超えるもの |
| 合 計 | 679  |           |

(3) 障がい児者へのサービス提供実績

- ・利用者数 <延べ632名>      ・月平均利用者数 <52.6名>

| 内 訳        | 利用者数 | 利用回数  |
|------------|------|-------|
| 身体障がい      | 201  | 2,180 |
| 知的障がい      | 115  | 911   |
| 精神障がい      | 165  | 1,567 |
| 障がい児       | 12   | 49    |
| 同行援護       | 83   | 395   |
| 移動支援（障がい者） | 29   | 201   |
| 移動支援（障がい児） | 27   | 111   |

(4) 高齢者生活援助活動員派遣事業のサービス提供実績

- ・利用者数<延べ209名>      ・月平均利用者数<17名>  
 ・利用時間<延べ210時間>

(5) まごころサービス提供実績

介護保険では行うことができない制度外サービスとして提供しました。

- ・利用者数 <延べ203名>

|      |     |      |      |     |    |
|------|-----|------|------|-----|----|
| 外出支援 | 51名 | 通院支援 | 125名 | 薬とり | 7名 |
| 大掃除  | 4名  | 買物   | 16名  |     |    |

## 1.1. 訪問入浴介護事業

---

自宅の浴槽を使っての入浴が困難な要介護高齢者や障がいのある人等を対象に特殊浴槽を用いた居宅での入浴サービスを提供しました。

### (1) 介護保険の訪問入浴実績

- ・利用者数 <延べ128名>
- ・利用回数 <延べ634回>

### (2) 障害者自立支援法による実績

- ・利用者数 <延べ61名>
- ・利用回数 <延べ403回>

## 1.2. 老人デイサービス事業

---

須衛稲田にある各務原市福祉の里内のデイサービスセンターで、要介護認定者や障がいのある人等を対象に、健康チェック、入浴、食事、レクリエーションなどのサービスを提供しました。

### (1) 介護度別利用実績（併設通所型）

- ・実施日数 <306日>
- ・1日平均利用者数 <20.6名>

| 介護度  | 2～3時間 | 3～5時間 | 5～7時間  | 合計     |
|------|-------|-------|--------|--------|
| 要介護1 | 6回    | 2回    | 1,757回 | 1,765回 |
| 要介護2 | 4回    | 0回    | 1,408回 | 1,412回 |
| 要介護3 | 5回    | 0回    | 1,151回 | 1,156回 |
| 要介護4 | 6回    | 13回   | 755回   | 774回   |
| 要介護5 | 0回    | 0回    | 92回    | 92回    |
| 合計   | 21回   | 15回   | 5,163回 | 5,199回 |

|         |        |
|---------|--------|
| 予防通所介護1 | 288回   |
| 予防通所介護2 | 816回   |
| 合計      | 1,104回 |

### (2) 秋祭の開催

日頃の感謝の意味を込めて、利用者のご家族を招待して秋祭を開催しました。地域の民生委員児童委員やケアマネジャーにもご参加いただき、ペルーダンスを観たり、家族・スタッフとミニ運動会を楽しみました。 <10月12日 94名参加>